

【令和元年度田無すくすく保育園 事業報告書】

1 2019年度の概要

「風と光と笑顔あふれる保育園」をモットーに地域に親しまれ、子どもにもおとなにも信頼されるいごちのよい保育園をめざすことを基本理念のもと、田無すくすく保育園では

- ・いっぱいあそび いっぱい食べ いっぱい寝て にこにこ笑顔で過ごそう
- ・じぶんもまわりの人や物もたいせつにしよう を園の目標とし、

2点の大きな目標の元、今年度は特に

- (ア) 元気に挨拶 (イ) おもちゃを大事につかおう

に力を入れて保育に取り組み、子どもだけでなく大人も同じように同じ事に取り組んできた。元気に挨拶は昨年度に引き続き取り組んでいる。保育士の促しによって目標に向かって、特に幼児クラスでは積極的に取り組む姿や改善する姿がみられ、子ども同士で声を掛け合う姿も見られた。今後もこの取り組みを続けて欲しいと思う。

児童利用状況

◆月極利用児童受託状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
定員	6人	15人	15人	21人	20人	20人	97人
前期利用者	6人	15人	15人	21人	20人	20人	97人
後期利用者	6人	15人	15人	21人	20人	20人	97人

2 重点項目報告

(1) 保護者との関係性づくり

保護者からの意見要望に努めることで、改善がみられよい園だとアンケートにて評価をもらった。

その一方で、幼児クラスでの連絡ノートの記載が少なく、園での様子がわからない。という意見や、担当の説明不足により保護者との距離があいてしまったクラスも見え、信頼関係の構築が必要だと感じさせられた。

(2) 給食に対する取り組み

- ・概ね計画に従い各年齢の目標を達成することができた。
- ・アレルギー児への対応食や離乳食など個々に合わせた食事を提供した

【園庭での野菜の栽培・収穫】

2歳児	きゅうり
3歳児	かぼちゃ・とまと
4歳児	すいか・メロン
5歳児	ゴーヤ・ラデッシュ・小松菜

※今年度は7月に雨がが多く野菜の成長を妨げ、実がみのらない物もあった。どのように観察していくかなど、担任を含め栄養士と話し合い、子どもたちが興味を持つ活動にしていきたい。

【調理保育・食育】

2歳児	とうもろこしの皮むき、そら豆のさやとり
3歳児	野菜のちぎり・ピザトースト作り・味覚教育
4歳児	野菜の皮むき(ピューラー)・こめとぎ・旨味について・給食室の働き
5歳児	おやつ作り・三食食品分について知る・旬について

(3) 保育活動

0歳児：概ね生活リズムが整い、保育士と一緒に模倣を楽しんだり、愛着関係を築くことができた。

1歳児：歩行が完成し体を動かすことが楽しいと感じる一方で、怪我が多く受診が続いた。怪我のないよう

予測して活動できるようにしていく。

2歳児：基本的習慣が身に付き身の回りのことを自分でしようとする姿が見られるようになった。自己主張が強く

友達とのトラブルもあったが、一人ひとりの自我の育ちを見守った。

3歳児：玩具ごとにコーナーを作ることで、子どもたちが自由に落ち着いて遊ぶ環境を整えることができた。

4歳児：保護者と向き合うことで、必要だとされる援助を行うことができた。また専門機関と連携を図ることで、

アドバイスを受けることができた。

5歳児：10の項目を意識することで、活動の幅が広がった。また卒園に向け専門機関との連携を密にとることで

スムーズに後押しをすることができた。

土曜保育：兄弟児が増えたことで人数が多くなる。幼児・乳児と人数によって活動を別にするすることで、落ち着いて

過ごすことができた。

延長保育：18時半まで幼児・乳児を分ける。少人数の為、家庭的な保育をすることが可能だった。

(4) 職員の協力体制・資質向上

職員会議や会議録を通して全体に情報を周知しているが連携が取れていないことが多々見える。認識の違いや引継ぎの甘さなど個人的能力の乏しさや、明確な役割を与えないと動けない者が多い。専門性を高められるよう、個人にあった研修への参加を考え、スキルアップを望みたい。

【職員構成】

常勤職員 18名				パート職員 13名			
施設長	1名						
保育士	14名	看護師	1名	保育士	5名	事務員	1名
栄養士	1名			保育補助	1名		
調理師	1名			調理員	5名		
				嘱託医	1名		

3 その他事業

(1) 地域交流報告

行事の際に、都営住宅の会長さんを含め、ご近所3軒にご挨拶に伺う。また基幹型ブロックの公立園の芋煮会に

栄養士が参加し食育について学んできた。

今後当園でも、総合防災訓練やクリスマス会などに地域の小規模保育園を招待し交流を深めたいと考えている。

保育園体験として土曜保育の子と一緒に活動する「すくすく体験」を行った。今年度は利用者9名と昨年に比べて人数が増えた。

(2) 小学校との連携

同じブロック内にある小学校の体育館を使用して運動会を行った。また練習で何回か小学校に行くことで生徒の

子たちに認識されるようになった。児童要録にて子どもの情報交換は行っているが、つながりが薄いため学校公開など小学校に行く機会をつくりたいと思う。

(3) ボランティア・実習生の受け入れ

① 実習生

日 程	学校名	人 数	担当保育士
12月9日～12月10日	谷戸すくすく保育園	1名	小野寺沙季
2月17日～3月2日	十文字学園女子大学	1名	坂西美帆

② 職場体験

日 程	学校名	人 数	担当保育士
7月29日	文化学園大学杉並高校	2名	望月 優
7月30日	女学院中学	1名	望月 優
8月14日	明治学院東村山高校	2名	望月 優
8月20～22日	東京こども専門学校	1名	望月 優

(4) 要支援児童への対応

時間をかけて、担任より園での様子を保護者にアプローチすることで保護者が相談をしやすい環境をつくる。相談を受けることで専門機関へつなげることができた。また担任の負担が軽減するよう、研修などに参加し

情報

をたくさん得ることで、クラスでの活動に支障が少なくなっている。

担任だけでなく園全体で見守れる姿勢を築き上げていきたい。

7 保健衛生実施報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
乳児	25日	16日	6日	18日	1日	18日	16日	7日	5日	23日	19日	5日
内科			6日						5日			
歯科		29日						21日				
眼科			26日									
歯科衛生				1日								
職員検便	10日	15日	12日	10日	7日	11日	9日	13日	11日	15日	12日	11日

ア ク シ デ ン ト	13件	10件	7件	16件	0件	9件	5件	10件	5件	5件	2件	7件
-------------------------	-----	-----	----	-----	----	----	----	-----	----	----	----	----

受診 件数	7件	4件	1件	6件	2件	1件	3件	3件	5件	1件	1件	1件
----------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

4月は進級・新入と各クラス落ちつきがなく怪我や受診に繋がってしまった。注意を促した翌月は件数が減っている

るので、保育士の意識も数字に繋がっていることが分かる。園外保育や散歩先など、安全面への配慮を怠らない

よう、指示また指導していく。

また、各クラスに空気清浄機の清掃実施確認表を貼ることで意識改革になった。

8 危機管理

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練	19日	30日	28日	31日	30日	30日	30日	13日	24日	31日	28日	27日
不審者対応	田無警察署生活安全課より講師を派遣 (4月16日)											
光化学スモック	学校情報をもとに行動し、玄関先にパウチを出すことで保護者に周知した											
危機管理	安全点検チェック							毎月 事務が担当				
	SIDS チェック							毎月 各クラス担当				
	事故防止チェック							毎日 各クラス担当				
健康管理	保健関係確認(既往歴・保険証)							年2回 看護師				
	身体測定							毎月 各クラス				
	児童各種健康診断							上記参照				

9 職員会議

①施設内会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園会議	25日 16人	30日 16人	24日 16人	19日 16人	6日 16人	26日 15人	31日 15人	29日 15人	19日 15人	30日 14人	14日 15人	18日 15人
給食	25日 5人	31日 5人	28日 5人	31日 5人	26日 5人	27日 4人	31日 4人	29日 4人	20日 4人	17日 5人	28日 5人	27日 5人
運営 委員							11日				28日	
その他			18日 8人	6日 6人		20日 8人		1日 8人			27日 7人	

②施設外会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園長	17	22		5日			2日	11	4日	31	5日	

	日	日		11日				日		日		
				17日								
看護師				14日			30日					
栄養士			12日									

10 苦情処理

ご意見箱・口頭・書面・連絡帳などによって寄せられたすべての意見・要望・苦情について、原則「苦情対応体制」

に従い、法人として解決を図る。このうち、第三者委員へ報告するものは0件。

園に寄せられた全ての意見・要望などについて園職員が一丸となって早急に対応することで園にて解決していった

11 情報公開

ホームページの開設（実施されているサービスの内容などの情報について）

来年度よりさらに使いやすく携帯で各クラスの情報が閲覧できるようにし、円滑な運営を図る。

12 研修報告

① 園内研修

4月	AED緊急時対応	10月	保護者対応
5月	防災について&言葉使い	11月	危機管理について
6月	エイサー講習	12月	感染症について
7月	散歩経路を見直す	1月	手話
8月	記録の書き方	2月	事故報告
9月	研修報告	3月	わらべうた

② 外部研修

中堅層には処遇改善Ⅱにおけるキャリアアップ研修を優先的に受けさせた。また若手には各年齢の発達と保育についての研修、安全対策においての研修に積極的に参加を促した。

また、園長が外部研修を受けることで、様々な問題点などを見出すことができた。職員全体で見直し・話し合うことができ、解決へと運ぶ体制を作ることができた。

13 来年度に向けて

会議の場では、なかなか意見を出しづらい若手が発言できるよう、グループワークを取り入れていく。

4年目になり基盤が出来てきたので、地域との交流を増やしていきたい。またHPを使いやすくすることで、保護者との共通理解をより深いものにしていく。